

総合学科だより

産業社会と人間 開始!

全国の総合学科には、産業社会と人間」という総合学科特有の授業があります。この授業では、将来の自分の進路を定め、自らの人生をデザインするために様々なことに取り組みます。今年度も総合学科一年生で「産業社会と人間」が始まりました!

今年度の主な計画

一学期

職業インタビュー
 ...下呂市内の企業を訪れて社会人の方々にインタビュー

夏休み

課題研究
 ...上級学校の研究や地域でのボランティア活動を体験

二学期

社会人講話、系列決定
 ...各系列に関する仕事をされる方々による講話

三学期

マイライフプランの作成
 ...卒業後の人生設計を考える
 デュアルシステム
 ...系列決定後、各系列に合わせた職場体験・職業訓練を体験

四月二十二日(火) 授業風景

☆テーマ「自分を知る」
 ①これまでの自分を振り返り、自分の強い部分(ストロングポイント)を確認しました。
 ②「ジョハリの窓」ゲームを通じて、自分の知っている一面、他人が気付いている一面などを確認しました。



○ジョハリの窓

グループに分かれて実施しました。まだ緊張のあるクラスの雰囲気でしたが、このゲームを通じて仲間のことを、自分のことを知ることができました

観光ガイド実習

五月のゴールデンウィークに、下呂温泉街で観光産業系列二年生が観光ガイド実習を行いました。初めての試みで、準備をして臨みました。初めは緊張した様子の生徒も観光客の方々とコミュニケーションをとる中で、笑顔が見られるようになりました。

雪日の様子

○ガイド実施場所
 ・下呂大橋周辺
 ・湯之島通り
 ・下呂温泉合掌村
 ・しらすぎ橋周辺



○ガイドの内容
 しらすぎ伝説、下呂温泉の噴泉地の移動、温泉寺、三名泉と林羅山、下呂という地名の由来など。
 当日は観光協会の臨時案内所のお手伝いもさせていただきました。

事前研修で下呂温泉街をまわり、話す内容も台本を作って臨みましたが、思ったようにはいきませんでした。下呂市観光課、下呂温泉合掌村の職員の方々をはじめ、多くの方々の協力をいただきながら実習を行いました。こうした実習も、下呂という土地だからこそできたのだと実感します。

○生徒感想

ガイドさせていただく人は、知らない人ばかりで、話し方が大事だと実感しました。また、相手が伝わるようにジェスチャーなど、身振り手振りで表わすことも大事だと思いました。

観光客の方にも様々な方がいて、話しかけていい話しかけるのもとても難しいことだとわかりました。
 杉山佑香(萩原南中卒業)
 半野田拓人(馬瀬中卒業)

介護施設見学

総合学科の健康福祉系列にある介護コースでは、毎年、介護職員初任者研修を受講しています。これまで、地元を含めた様々な地域で福祉事業を担う人材が育ちました。そうした取り組みの中で、地域での施設で実習をさせていただくことが、あります。今回、介護施設での実習を前に、介護コースの三年生十四名が事前学習のため、介護あさぎりサニールン様を見学させていただきました。



施設見学の様子



施設の概要説明

新入生アンケート
 総合学科一年生に、入学後アンケートをとりました。その一部を紹介します。

- (1) これから楽しみな取り組みは何ですか。
- ① 一般的な授業 2人
 - ② 専門的な授業 7人
 - ③ 体験的な授業 **27人**
 - ④ 部活動 16人
 - ⑤ 友人関係 15人
- (2) 今の自分についてどう思いますか。
- ① 今の自分を変えたい **53人**
 - ② 今の自分のままでよい 14人
- (3) (2)で①と答えた人は具体的にどう変えたいですか。(複数回答可)
- ① もっと積極的になりたい **38人**
 - ② もっと忍耐力をつけたい 15人
 - ③ もっと協調性をつけたい 8人
 - ④ もっと社交的になりたい 13人
 - ⑤ もっと勉強ができるようになりたい **43人**
 - ⑥ もっと何事にも挑戦したい **33人**

(回答人数 67名)
学習も体験も、入学生の積極的な気持ちが実現できるように応援していきます!